



出張講義お申込み

下に必須事項をご記入のうえ、南九州大学入試広報課 FAX0985-83-3436 にご返信ください。
講座担当者と調整後、折り返しお電話でご連絡致します。

申込日： 年 月 日

高校名			
ご担当者	所属役職	氏名	ふりがな
	TEL		FAX
連絡先	E-mail		
□申込み(1) 又は □第1希望	希望日	年 月 日(曜日)	
	希望時間・コマ数	時 分 ~ 時 分(コマ)	
講義No. <input type="text"/>	受講人数	学年 人 ・ 未定	
□申込み(2) 又は □第2希望	希望日	年 月 日(曜日)	
	希望時間・コマ数	時 分 ~ 時 分(コマ)	
講義No. <input type="text"/>	受講人数	学年 人 ・ 未定	
□申込み(3) 又は □第3希望	希望日	年 月 日(曜日)	
	希望時間・コマ数	時 分 ~ 時 分(コマ)	
講義No. <input type="text"/>	受講人数	学年 人 ・ 未定	
通信欄	※出張講義へのご要望等をご記入ください。		

こちらからお申込み
いただけます



【お問い合わせ】〒880-0032 宮崎県宮崎市霧島 5-1-2
フリーダイヤル 0120-3739-20
E-mail koho@nankyudai.ac.jp



高校生の皆さんに当学科の教育の一端に触れていただき、ぜひ探求学習のヒントにご活用ください。

下記の要領で出張授業を実施いたします。学科教員が御校へ出向いて分かりやすく講義いたしますので、ぜひご利用くださいますようご案内
申しあげます。費用は必要ございませんので、お気軽にお申し付け下さい。講義内容や時間など、ご相談にも応じますのでお問い合わせください。
お申し込みやお問い合わせは、お電話、メール、または FAX 申込書をご利用下さい。HP からもお申し込みできます。

1 「子どもと関わる仕事もいいかな」につながる発達心理学的な視点



特別支援研究室 石本 隆士 講師

- ・出来事の意味を変える心の働きで感じる幸せ
- ・気持ちとことばをつなげて感情をコントロール
- ・注意の働き、心の中のことば、ユーモアによる無敵感

2 楽しい「探究」で創る持続可能な社会



理科教育研究室 遠藤 晃 教授

- ・なぜ学校で「探究」するの？ そもそも「探究」ってなに？
- ・「探究」には質があるらしい。あなたの探究は大丈夫？
- ・「探究」に必要な「対話」ってなんだろう？
- ・探究的学びで持続可能な社会を創るESD (SDGsのための教育)

3 「楽しい」が支援に変わる。ボードゲが創る不登校児童生徒の居場所



特別支援教育研究室 川田 耕太郎 准教授

- ・チームなないろは都城市教育支援センター「青空ラボ」で不登校児童生徒とボードゲームをしています。
- ・ボードゲームで遊ぶことが支援になるの？考えてみましょう。

4 算数の苦手



算数科教育学研究室 河野 康男 准教授

- ・学校教育の役割とは何かを考えよう。
- ・社会の変化と学校教育との関係について考えよう。
- ・未来を生きる人間に必要なとされる資質・能力を考えよう。
- ・教育者に求められる資質・能力は何かを考えよう。

5 教育心理学で考える思春期のココロ



教育相談・教育心理学研究室 神垣 明子 講師

- ・中二病と黒歴史の正体を考えよう
- ・SOS希求能力を使いこなそう
- ・アンガーマネジメントで交渉上手になろう
- ・アサーションとリフレーミングの達人になろう

6 やってみよう。心地よい関係づくり



教育哲学研究室 後藤 吉道 准教授

- ・友だちは宝物？
- ・「人間関係を円滑にする技法」とは？
- ・好ましい人間関係を維持する方法とは？

7 保育者の仕事



幼児教育研究室 西田 雅美 講師

保育所や幼稚園、認定こども園等に勤務する保育者は、日々どのような仕事を行っているのでしょうか。自身の幼少期を振り返るとともに、その一部分を体験してみましょう。

8 音楽の多様性とコミュニケーション



音楽教育研究室 早川 純子 教授

- ・音楽を通して広げる異文化理解。
- ・音楽が育む感情表現とコミュニケーションの力。
- ・子どもの発達を促す音楽活動。

9 遊びと地域をつなぐ



幼児教育研究室 藤本 明美 准教授

- ・まちなかを「親子の遊び場」へ再設計する
(賑わいと子どもの知的好奇心)
- ・公園を「多世代の交流拠点」にしよう
(共生のための遊びのルール)
- ・遊びを軸に観光マップを作成しよう
(子ども視点による地域再発見)

10 運動・スポーツの力を不登校・いじめの解決に活かそう!



体育科教育学研究室 宮内 孝 教授

- ・運動、スポーツは、障害の有無や運動能力にかかわらず楽しめるのか。
- ・運動・スポーツは、子どもの居場所を創出できるのか。
- ・運動・スポーツは、不登校、いじめの解決に貢献できるのか。

11 探究活動 モノづくりへの招待 ～ポケットオルゴールを作ってみませんか?～



特別支援教育研究室 山之内 幹 教授

6年間、障害児施設の高齢者施設、病院等にポケットオルゴールを制作・寄贈し続けてきました。講座では実際に高校生諸君に世界に一つだけのマイオルゴールを作ってもらい、工夫してモノを作る楽しさや課題発見・解決の方策について学んでもらいます。

12 楽しく絵を描く



図画工作研究室 吉田 健 講師

- ・幼児から大人まで誰もが絵を楽しく描ける指導の紹介

13 ICTを使いこなそう



教育DX・教育工学 渡邊 光浩 准教授

- ・教科や探究の時間にICTや情報を活用しよう
- ・小・中学校や高校、大学のICT活用の今
- ・小・中学校で行われているプログラミングや生成AI活用
- ・情報モラルや情報セキュリティ、何に気をつければいい?
- ・生成AIで何ができる?気をつけることは?